

# 新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

会 長 遠藤家之進 正和  
新潟県山岳協会  
新潟市南区鷺ノ木新田1049  
TEL 025-362-5004

事務局 諏訪恵一  
長岡市高畑町610-10  
TEL 0258-35-4373

編 集 新山協ニュース編集  
委員会代表 浅野巨寛  
TEL 0258-52-3998

## 第13回 新潟県クライミング

### 選手権兼国体県予選 報告

競技委員長 稲田春男

5月2日、国際自然環境アワードア専門学校で本大会が開催され県外からのエントリーも含め総勢47名の参加があり、熱のこもった大会となった。

小学生の部では当初ボルダリングを行う予定はなかったが、どうしてもやっつけてほしい旨要望があり、急遽ボルダリング競技を実行した、こども達(若者)のボルダー人気をあらためて再認識させられた感がある。

授与。アウトスポーツ、I C I石井スポーツ新潟店、ウエ



新潟県カップ国体予選 クライミング

スト三条店、パーママークの各店からの協賛品でした。ありがとうございました。

例年と違い今年度は連休の時期に大会を開催したのですが、各山岳会が合宿を予定しており役員不足のなか、予定を取り止めてまで協力していただいたスタッフの皆様感謝申し上げます。

以下の大会成績を参考にしまして2名の新潟県代表選手を選考いたします。

## 大会成績

小学生男子の部	総合	(リード)	(ボルダー)
田中 修太 (新潟県)	1位	(1位)	(1位)
渡辺 政達 (新潟県)	2位	(1位)	(3位)
大桃康太郎 (新潟県)	3位	(1位)	(4位)

小学生女子の部	総合	(リード)	(ボルダー)
頭師 彩乃 (新潟県)	1位	(1位)	(1位)
青山 千夏 (新潟県)	2位	(1位)	(5位)
阿達 桃 (新潟県)	3位	(6位)	(6位)

(L・Bの順位は男女共通)

中学生男子の部	総合	(リード)	(ボルダー)
南雲 純太 (新潟県)	1位	(1位)	(1位)
柿村 知寛 (新潟県)	2位	(2位)	(5位)
西巻 祐吾 (新潟県)	2位	(3位)	(4位)

中学生女子の部	総合	(リード)	(ボルダー)
廣重 幸紀 (福井県)	1位	(1位)	(1位)
高橋英理香 (新潟県)	2位	(2位)	(2位)
田中 千華 (新潟県)	3位	(3位)	(3位)

(L・Bの順位は中・高共通)

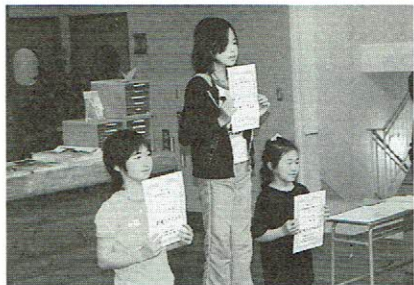
高校生男子の部	総合	(リード)	(ボルダー)
山田 圭祐 (新潟県)	1位	(2位)	(2位)
丸山 幸希 (新潟県)	2位	(4位)	(3位)
山川 尊頌 (新潟県)	3位	(5位)	(6位)

高校生女子の部	総合	(リード)	(ボルダー)
仲野 光咲 (福井県)	1位	(4位)	(4位)
江花みのり (新潟県)	2位	(5位)	(5位)
田鹿 葵 (新潟県)	3位	(7位)	(5位)

(L・Bの順位は中・高共通)

成年男子の部	総合	(リード)	(ボルダー)
伊藤 裕貴 (静岡県)	1位	(1位)	(1位)
田尻 正徳 (長野県)	2位	(5位)	(2位)
宮口 直樹 (新潟県)	3位	(4位)	(3位)

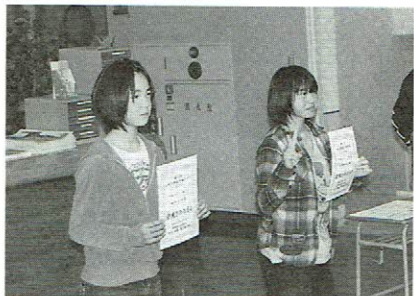
成年女子の部	総合	(リード)	(ボルダー)
滝澤 愉未 (新潟県)	1位	(1位)	(1位)
片桐麻由子 (新潟県)	2位	(2位)	(2位)
井上 文乃 (長野県)	3位	(3位)	(3位)



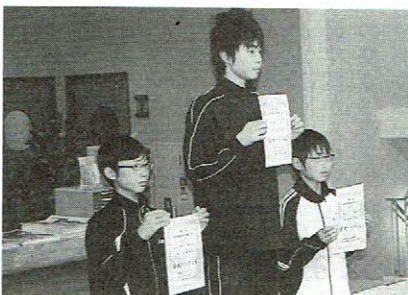
小学生 女子の部



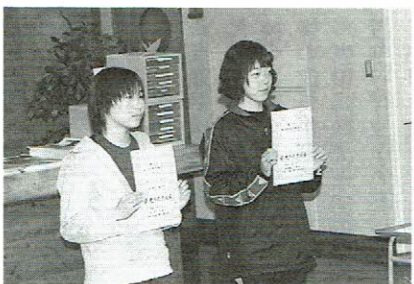
小学生 男子の部



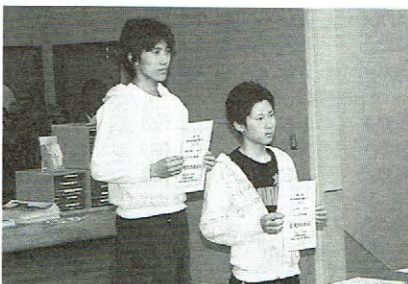
中学生 女子の部



中学生 男子の部



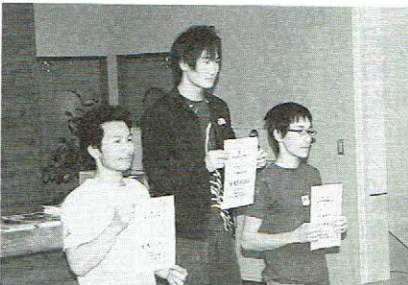
高校生 女子の部



高校生 男子の部



成人 女子の部



成人 男子の部

第13回

新潟県クライミング選手権表彰式

登山・ハイキング・クライミング  
テレマーク&山スキー



パーマーク

長岡市西宮内2-97(長岡市役所裏通り)  
TEL0258(37)1200-FAX0258(33)1164  
●営業時間/AM10:30~PM8:00水曜定休

<http://www.parrmark.co.jp>

登山・スキー・テニスの専門店

ヒトと地球のインターフェイス



新潟市中央区堀之内南1丁目16-52 TEL(025)241-5134代  
営業時間/平日10:30am~8:00pm 休日10:30am~7:00pm

# 第13回

# 新潟県クライミング

# 選手権を終えて

審判長 今井浩二



健闘する選手

第13回新潟県クライミング選手権2010が国際自然環境アウトドア専門学校を舞台に開催された。この大会は平成22年度の千葉国体の予選も兼ねた大会である。県内外から総勢47名の選手が参加がありしぎを削った。カテゴリは小学生、中学生男女、少年(高校生)男女、成年男女と7カテゴリを設定した。大分国体から山岳競技はリード競技とボルダリング競技の2

種目となったため、国体予選を兼ねるこの大会も2種目実施することとなった。リードが予選と決勝の2本(小学生は2本の合計高度)、ボルダリングは4課題で勝負を争った。1日の中でリード競技とボルダリング競技の両方を行うことは昨年の大会に引き続いてのことであるが、昨年は本国体の会場を利用したため、同時進行で両競技を行うことができたが、今年の場合会場との関係でリードとボルダリングの同時進行が難しく、時間的にかなり厳しい運営となった。

最初の競技はリード、7種別同時のオブゼベーションの後、9時30分が小学生、中学生男子、成年女子の3種別が同時スタートで開始された。7カテゴリあり、しかも男女でルートが異なるなど、競技の進行は複雑で役員の方々に苦勞をおかけしたが、さすがに昨年本国体を運営した経験がものをいい、それぞれの役職で的確に判断し、動いていたおかげでスムーズに運営することができた。リード競技終了後、ほとんど休むことなくボルダリング競技がスタートした。競技開始は14時、47名の選手が5分おきに課題にチャレンジしていった。47名はくしくも都道府県の数と同じ。本国体の成年男子のボルダリング予選の設定時間も5分であることから、午後2時から本国体の成年男子のボルダリング予選を行うくらい時間がかかるということで、競技終了が6時過ぎになってしまった。遅くまで競技を運営して下さった役員の皆様、大会を盛り上げて下さった観客の皆様には本当に感謝している。次年度はボルダリングの運営方法を見直し、効率よく進められるよう検討していく必要がある。結果は競技委員長の報告書の通りとなった。なお今回の総合成績は、リードの順位とボルダリングの順位の結果から総合成績を出している。

国体予選ということで新潟県の部では、過去本国体で何年も入賞を積み重ねてきた滝沢、片桐の強さが際立った。滝沢は本来ボルダリングが得意な選手であるが、リードでも完登は逃したものの2位以下に6手引き放す強さを見せた。また、ボルダリングでは滝沢、片桐ともに完登は2課題であったが、アテンプト数の関係で滝沢が1位となった。高校生、中学生の部を見ると、中学生の成長が目立った。高校生と中学生はそれぞれ同ルート(男女は別ルート)で競ったが、男子では中学3年生の南雲純太がリードで2課題で完登し、仮に高校生と同カテゴリだったとしても優勝したことになる。女子も同様に新潟県選手のなかでは高橋英理香が同カテゴリであれば高校生をおさえたことになる。また、中学生女子で3位になった田中千華もボルダリングでは4課題中1課題の完登にとどまった(高橋は3完登)ものの、リードでは高橋にあと一手と健闘した。中学生の活躍は今後新潟県のクライミングにとって明るいニュースである。



## JTB関東 法人営業新潟支店

新潟市中央区古町通6-976

TEL:025-224-2201 FAX:025-229-5775

<http://www.jtb.co.jp/shop/houjinniigata/>

※“旅”の最新情報、ご覧になれます。

E-mail:h\_mitani388@jtb.jp

## 海外・国内旅行、主催・手配



## ユニオン航空サービス

国土交通大臣登録旅行業第553号・IATA代理店 (社) 日本旅行業協会会員  
本社:新潟県長岡市幸町1丁目3番6号

<http://www.uks.co.jp>

- 長岡営業所
- 新潟営業所

〒940-0084 長岡市幸町1丁目3番6号  
一般旅行業専任主任者 森 隆樹  
〒950-0916 新潟市中央3丁目2番11号  
一般旅行業専任主任者 中島 豊

☎ (0258)33-7123  
☎ (025)246-2266

## 第31回 北信越国民体育大会の要綱

◇期 日 22年7月24日(土)～25日(日)

◇開始式会場 富山国際大学付属高等学校 富山市願海寺水444 076-434-0577  
 ・ B 会場 クライミングジム ゲッコー 富山市野々上287-1 076-436-2933  
 ・ L 会場 桜が池クライミングセンター 南礪市立野原東1511 0763-62-8123

◇日 程

24日 受 付 9:30～10:20 審判会議 10:00～10:30  
 監督会議 10:30～11:00 開始式 11:00～11:30

ボルダリング競技

・アイスクローズ(全種別) 12:30(成女は待時間 3時間位)

競技時間 6分 オブザベ 6分(種別毎)

スタート順 12:35(開始通告)

1 少年女子	1 石川県	2 長野県	3 福井県	4 新潟県	5 富山県
2 少年男子	1 福井県	2 石川県	3 長野県	4 新潟県	5 富山県
3 成年女子	1 福井県	2 石川県	3 長野県	4 新潟県	5 富山県

25日

リード競技

・アイスクローズ 8:30(桜が池クライミングセンター2, 3階)

競技時間 7分 オブザベ 6分

スタート順 8:35(開始通告)(各県2名のスタート順はゼッケン番号の昇順)

1 少年女子	1 富山県	2 長野県	3 福井県	4 新潟県	5 石川県
2 少年男子	1 富山県	2 福井県	3 長野県	4 石川県	5 新潟県
3 成年女子	1 長野県	2 福井県	3 富山県	4 新潟県	5 石川県

◇表彰式 13時 桜が池クライミングセンター

◇競技場への立ち入り 7月18日(日)18時まで

◇競技規則 22年度改定版に基づく。

◇北信越大会審判

L 主任審判 田中 勉

B 審判 竹井 康祐

◇北信越大会監督・選手

監督・選手 成年女子 監督 今井浩二 選手 滝澤愉未 片桐麻由子

少年男子 監督 山田真史 選手 丸山幸希 南雲純太

少年女子 監督 稲田春男 選手 高木 茜 高橋英理香

◇第65回 国民体育大会ブロック代表数

成年女子 2チーム

少年男子 2チーム

少年女子 2チーム

大会応援、観戦者についての宿泊申込等は事務局で対応致しますので諏訪事務局長に6月27日までにご連絡ください。(宿舎は大会役員と同宿予定です、宿泊費(8,925円)、交通費、昼食費(840円)は各自負担になります。)

越後の山に見られる 変種植物

むささび会 加藤 明文

◆ リンドウ属 *sentiana*

④6 タテヤマリンドウ



▶母種 ハルリンドウ  
飯綱山 5月16日



タテヤマリンドウ  
蓬峠 6月4日

本州や北海道に産し本県の高山にも見られ、学名 *F. minor* (小さい) は母種ハルリンドウ (*Thunbergii* ~ツエンベルグ) の高山品種。母種より花弁は細く尖り草丈はじめ、すべてに小さく草地に群れる母種に対して、湿地を好みよく雪田跡などに群れ咲いている。白花もあり、シロバナタテヤマリンドウ (*F. ochroleuca* ~黄白色の) という。またフデリンドウと混同されるが、一茎1ケの花しかつけない。

賛助会員入会

ご入金のお礼

次の皆様から、ご入会、ご入金を頂きましたので、ご報告させていただきます。  
\*4月10日~6月2日現在の  
ご入会、ご入金状況です。

- 遠藤家之進正和 (むささび会) / 森 庄一 (長岡ハイキングクラブ) / 片桐一夫 (長岡ハイキングクラブ) / 遠藤俊一 (一峰会) / 中村光信 (いりやま岳友会) / 橋本正巳 (高田ハイキングクラブ) / 山崎幸和 (越後吉田山岳会) / 土田幸雄 (長岡ハイキングクラブ) / 内藤 修 (直江津山岳会) / 藤井 信 (長岡ハイキングクラブ) / 桜井正一 (朝路の会) / 山口 誠 (柏崎山岳会) / 馬場潤一郎 (顧問) / 室賀輝男 (長岡ハイキングクラブ) / 小野 健 (さわがに山岳会) / 七澤恭四郎 (高田ハイキングクラブ) / 目崎貞良 (JAC越後支部) / 藤巻道夫 (糸魚川山岳会) / 矢沢建三 (悠峰山の会) / 北村猛 (工友会) / 小林由夫 (JAC越後支部)

(敬称略、順不同)

新潟県山岳協会

- 会長 遠藤家之進正和
- 理事長 森 庄一
- 総務委員長 遠藤 俊一

お知らせ

飯豊連峰湯の平

避難小屋開設について

開設期間

7月10日~11月1日

赤谷林道の開放

湯の平避難小屋の開設に合わせて開放します。なお徒歩による通行のみ可能です(車両不可)

・赤谷林道法面改修工事(落石防止網張替え工事)

8月中旬~9月末(落下の危険がある岩石除去作業中8月下旬の2週間程度通行止め)

・男湯(蟹湯)改修工事 7月下旬~8月末  
・北股岳登山道整備 7月末~8月末

登山道刈り払い 整備  
区間 小屋~北股岳  
詳細問い合わせ先 新発田市産業振興部観光振興課

TEL(代) 22-3101

資料提供

高橋正英 (下越山岳会)

各委員会への

お知らせ!

日本山岳会越後支部への

送り付け文書の件

日本山岳会越後支部の活性化の一環として、所属山岳会がない方や所属団体が県山協に加盟されていない会員が増加してきているため、その人達への対応として、新山協の行事等に対応しようというこゝとで、「県山協委員会」が設置されました。つきましては、現在越後支部事務局に送り付けている県山協関係文書は全て越後支部「県山協委員会」に送致くださるようお願いいたします。

送付先

〒947-0003

小千谷市土川1-15-28

目崎貞良様方  
日本山岳会越後支部  
「県山協委員会」御中

TEL

0258-82-0670

新潟県山岳協会監修

『新潟100名山』刊行のお知らせ



平成17年に『新 にいがた花の山旅』、19年『新潟日帰りファミリー登山』が発刊後も好評を得ているが、ひきつづき待望の『新潟100名山』が刊行の運びとなった。新潟県山岳協会の会員達が地元の利を生かして撮り、執筆した見ごたえのある『新潟100名山』となっている。

A 5版 2,600円+税 411頁 6月下旬発刊

☆著者購読割引あり

編集こうき

▲新潟県の今年のゴールデンウィーク期間中(4月29日～5月9日)の山岳遭難は14件で昨年より5件増えた。遭難者は18人で昨年の倍になった。県警地域課では「天候に恵まれ入山者が多かったのと、例年より残雪が多かったことが影響している」と見ている。山岳遭難による死者・行方不明者は昨年と同じ2名でいずれも山菜採りに出掛けた男性で1名が死亡し、1名が行方不明となっている。遭難者が入山した目的別に見ると、山菜採りが11名(前年比4人増)、登山が7名(前年比6人増)。年代別で見ると60歳代が12名と70%近くを占める。次いで70歳代が4名、50歳代が2名だった。毎年繰り返される事故、危険を回避出来なかったのだろうか。

▲昼食などでもう一品欲しいと思う時につくっておくと便利なのが、「切り干ダイコン」だ。切り干ダイコンは30分位水にひやかして、シャリ感があるうちに上げて水気を切って置き、戻した水は捨てない

で置く。切り干ダイコンの相棒は身欠きニンジンにしよう。油をしいたフライパンにタカノツメなどの辛味を適宜入れ、切り干ダイコンを軽く炒める。一口大に切った身欠きニンジンを加え、戻し汁をヒタヒタより少し目に入れ、顆粒ダシ、酒、醤油で味付けをする。ダシをきかせて味は薄めの方がいい。落としぶたをして15分位煮て、火を止めたら10分位味を馴染ませて出来上がり。時間のある時はシイタケ、ゴボウ、ゼンマイなど好みの食材を加えれば良いだろう。

会報・編集 浅野

成功させよう!

『全国自然保護総会』

— 高柳 じよんのび村 —

9月11日(土)~12日(日)開催